



atré

COMPANY PROFILE

会社案内



株式会社 アトレ

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号恵比寿ネオナート6F

ABOUT atreが大切にしていること



PHILOSOPHY 企業理念

お客様と地域の皆様に新しい価値を ...いつまでも、しなやかに

私たちは、街のたたずまいやお客様の暮らしに寄り添い、日々を彩る楽しさや新たな出会いをお届けしたいと考えています。世の中がめまぐるしく変わっていく中で、その変化にしなやかに対応し、さらにその先にあるお客様の満足や価値ある地域社会の未来に向けて貢献していきたい、私たちの企業理念にはそんな思いがこめられています。いつもアトレが「きらめく街、ときめく暮らしの、はじまりに。」そうありつづけられることを目指し、「100の街があれば、100の顔のアトレ」というミッションに取り組んでまいります。

VALUE アトレが提供すること

きらめく街、ときめく暮らしの、はじまりに。

私たちは、いつの日にも魅力あふれる街の入口でありたいと考えます。そのために、お客様にとって「いつでも新しい発見や出会いがある場所づくり」「花や緑で彩られ誰もが心地よくほっとするような空間づくり」に取り組んでいます。アトレを楽しむことは、その街の良さや雰囲気を知ることでもあり楽しむことでもあります。“街と人の接点として 毎日立ち寄りたくなる、暮らしを豊かに彩る” 私たちはそんな存在を目指しています。



MISSION アトレのミッション

100の街があれば、100の顔のアトレ

1つとして同じ街がないように、1つとして同じアトレはありません。私たちは、その街ならではの風土や文化、歴史をとらえるためにマーケティングを重視しています。「街の玄関口」として、駅の改札を出た時に街の雰囲気を感じられるような館づくりを行うとともに、「街の顔」として、様々なライフシーンに応えられるよう、その街に合ったリーシングやプロモーションの実施、地域とのつながりを生かした取り組みを行っています。アトレは、街の魅力を最大限に引き出し、街とともに成長していきます。



atre

アトレの由来【atre】

アトレの語源は、「魅力」を意味するフランス語「attrait」に由来します。「attrait」には、愛着、好み、魅惑という意味もあります。

開発

駅・街・人の接点として、 その街らしいアトレをつくる

その街が歩んできた歴史、その場に集まる人々、
その場が持つ空気感、1つとして同じ街はありません。

私たちは街のポテンシャルを引き出し、
街全体の魅力アップを図るために、
その街らしさを見つめ、
その街の未来を創造しながら、
「100の街があれば、100の顔のアトレ」の
施設づくりを行っています。



「きらめく街、ときめく暮らしの、はじまりに。」を実現するために…

What's atré?

JR 東日本グループの一員として、暮らしの要である駅を拠点に、街と人を繋ぐ多彩なショッピングセンターの開発・運営に取り組んでいます。アトレは、施設ができたなら完成ではなく、そこがスタートです。開発・運営の両軸を兼ね備えたアトレ独自のトータルプロデュース力をもって、きらめく街、ときめく暮らしの実現を目指し、街に合わせた様々なスタイルのアトレを展開しています。

100の街があれば、
100の顔のアトレ

atré

開発時に思いを込めて作り上げたストーリーを、
プロデュース型運営によって、
更に街に調和するものへと発展させ、
そこで得られた効果や課題を検証し、
開発・運営ノウハウとして積み重ねています。

DEVELOPMENT
開発

OPERATION
運営

運営

“プロデュース型運営”を通じて、 また足を運びたくなるアトレに

私たちは、ハード面だけを管理する「施設管理型」ではなく、
ソフト面からも「総合演出型の運営手法 “プロデュース型運営”」を行うことで、
アトレらしさの創出に力を入れています。
心地よい環境づくりに努めるとともに、駅や街の特性を把握し、
お客様のライフスタイルや利用シーンにおける検証を重ね、
お客様がお買い物をより楽しんでいただけるような館づくりを目指しています。
日々、クルーとコミュニケーションを図りながら、
ショップの個性や魅力を引き出すためのサポートに取り組んでいます。



プロデュース型運営の由来

アトレを“舞台”、お客様を“観客”、ショップを“役者”とし、アトレの社員を「“観客”の支持獲得のために、“役者”を最大限に輝かせるバックアップや演出を行う“プロデューサー”」と見立てたことが、プロデュース型運営の名前の由来となっています。また、ショップや後方施設で働くスタッフを、同じ目的を達成する仲間という意味を込めて“クルー”と呼んでいます。

開発

駅・街・人の接点として、その街らしいアトレをつくる

私たちは、街のポテンシャルを引き出し、街全体の魅力アップを図るために、マーケティングを重視しています。駅を利用するお客様やその地域に住まわれているお客様のライフスタイルを具体的に想定し、ストーリーを考えています。

また、自然と施設内を行き来しそうな回遊性を意識した動線や

お客様の利用シーンに合わせたテナントミックスを計画し、

その街に暮らす人や訪れた人の日常生活にうおいを提供します。

街の歴史や地域性をデザインで表現し、街に溶け込む「その街らしいアトレ」をつくります。



ストーリー



回遊動線



テナントミックス



デザイン

SC事例

EBISU 恵比寿

恵比寿駅のランドマークとして、街の東西を「本館」と「西館」の2施設でつないでいます。本館ではファッションを中心に大人の女性がかっこよくなる上質なライフスタイルを提案し、西館では食のラインナップを中心に恵比寿居住者の日常生活をより豊かにサポートいたします。



OTSUKA 大塚

「Cozy time, Cozy place ~ちょっといいが、ちゃんとある~」をコンセプトに、毎日が心地よく満たされるような時間と場所を提供いたします。都電の通る、のんびりとしたところが懐かしさを感じる大塚の街で、日常の生活を便利により豊かに彩るサポートをいたします。



TAKESHIBA 竹芝

ホテル・オフィス・商業・劇場からなるWATERS takeshibaに誕生したアトレ初のエキゾチック施設。「感性に、遊び場を。」を提供価値に、都心にありながら自然に恵まれたこの地で、新たな体験・学び・出会いを演出し、成熟した感性を持った大人に向けて、新しい豊かさ好奇心を満たす場所を提供いたします。



KICHIJOJI
吉祥寺

住みたい街ランキングの上位に常に入る吉祥寺で「私のいつもを満たす場所」のコンセプトのもと、いつも自分らしくいられ、満ち足りた毎日を過ごせるような場所を提供いたします。安らぎや心地よさを感じられる環境空間の中で、毎日の暮らしがより豊かになる衣食住を展開いたします。



SHINAGAWA
品川

「NEW YORK STYLE」のコンセプトのもと、洗練・上質・本物を追及した大人の街として、港南エリアで唯一無二の空間をお楽しみいただけます。オフィスワーカーや駅利用者、近隣居住者の生活を楽しく、より豊かに感じていただけるサードプレイスを目指し、多様な利用シーンを提案いたします。



OMORI 大森

多くの文士や芸術家が暮らした歴史と文化に満ちた街、大森。羽田空港や東京、横浜へのアクセスにも便利なホテルを併設しながら、大森エリアに暮らす方に寄り添い、毎日の衣食住をサポートするなど、街のランドマークとして地域の皆様の様々なニーズにお応えいたします。



TSUCHIURA 土浦

「PEDALING RESORT-すぐそこにある180kmのサイクリング旅-」をコンセプトに、現代の生活価値に即したアクティブなリゾートライフをサイクリングを通じて提供しています。自転車の持ち込みが可能な館内は、メンテナンスから宿泊機能まで、あらゆるサイクリストのニーズを満たす国内最大級のサイクリング特化施設です。

運営

“プロデュース型運営”を通じて、また足を運びたいくなるアトレに

ショップとコミュニケーションを図り、街や館の状況を分析したデータを用いながら、ショップの課題解決のサポートを行っています。また、館を安全安心に維持することはもちろん、お客様が楽しくお買い物をする事ができ、クルーが快適に働ける環境を作るとともに、館への集客や賑わい創出、ショップの売上向上のきっかけとすべく、来館促進にも力を入れています。私たちは、お客様が何度でも足を運びたいくなるアトレを目指し、プロデュース型運営により館全体の価値向上や街の魅力創出に繋がりたいと考えています。

プロデュース型運営の6つのポイント



POINT 01 ショップサポート

エリアマネージャーを中心に、各ショップや本部とコミュニケーションを図り、状況の把握と売上向上や課題解決のサポートなどを行っています。また、研修の実施や非対面でもコミュニケーションが取れるツールを導入するなど、ショップが毎日の営業に注力できるような運営サポートを行っています。



エリアマネージャー制度の導入
様々な角度からお客様やショップの状況を把握するため、エリア(フロア/ゾーン)ごとにショップを担当し、日々のサポートを行っています。



ショップ向け研修の実施
接客力やチーム力向上を目的とした研修や、衛生管理や防火防災研修を実施し、安全安心な館運営の基礎知識習得やショップのレベルアップに繋がっています。



POINT 02 マーケティング

売上や客数だけでなくJRE POINT会員情報や駅乗降者数など、様々なデータを定量的に分析するとともに、ショップとのコミュニケーションや館内巡回から得られた定性的な情報を掛け合わせ、地域の特性に合ったエリアマーケティングを実施しています。常に変化するマーケット動向を把握し、日々のショップサポートやプロモーション、新規ショップの誘致などに役立てています。



POINT 03 来館促進

年間を通じ、季節感の演出や歳時記に応じたキャンペーン・フェアの全館統一プロモーションを行うとともに、「アトレがある街」の魅力発信のため、地域や周辺施設と連動した各館ならではのイベントやプロモーションを実施しています。また、JRE POINT会員とLINE IDの連携を促進し、よりニーズを捉えた広告やコミュニケーションを展開し、駅前立地優位性だけに頼らない集客と顧客化を目指したプロモーションに取り組んでいます。



JRE POINT会員×LINE ID連携

JRE POINT会員とLINE IDの連携を促進し、顧客データを活用した、よりパーソナルなニーズに即した戦略的プロモーションを全館で展開しています。



「アトレがある街」の魅力発信

地域の産業や他商業施設、行政、団体と連携したプロモーションに取り組み、「アトレがある街」の魅力の発信を通じた賑わい創出・価値向上を目指しています。



「アトレがある街」の特性に合わせたイベント

お子様向けやファミリー向けなど、街やエリアのお客様の感性に合わせたイベント・ワークショップを各館で開催し、「アトレに来る」きっかけを作ることで集客アップを図っています。



POINT 04 ES

クルーが働きやすいSCを目指し、ES(従業員満足)向上に力を入れています。クルーラウンジと呼ばれる休憩室の整備や、従業員証を提示すると対象店舗で割引やサービスを受けられるクルー割引、各種表彰制度を設けています。また、一部の館では、クルー同士の打合せや新人教育に活用してもらえるよう、貸出スペースを用意しています。



定期的な表彰の実施

売上に応じたショップ単位の表彰や、全ショップの模範となる対応を行ったクルーに対する個人表彰、館の中でNo.1に輝いたショップに贈られるBest of atre表彰などを実施しています。



クルーラウンジの整備

クルーがリフレッシュできるような空間づくりを心がけるとともに、自動販売機や給湯器、充電用コンセントなどの設備を設け、快適に休める環境を用意しています。



POINT 05 施設管理

清掃・警備・設備クルーと連携し、館を清潔で安全安心に保てるように施設管理を行っています。日々の設備点検や修繕による維持管理、食品衛生検査、毎年の消防訓練や防災訓練のほか、省エネ・環境へも配慮し、総合的な施設の管理を担っています。



設備点検

電力設備や空調設備、給排水設備など、SCの根幹となる設備が正常に動作しているかを常に監視し、お客様やクルーが快適で安全安心に過ごせるよう定期的に点検を行っています。



防災訓練

地震や火災発生を想定し、避難訓練や消火訓練を年に2回実施しています。もしもの事態が発生した際に、お客様やクルーの安全を守るよう、日頃から訓練を行っています。



POINT 06 環境整備

お買い物を楽しんでいただくだけでなく、誰もが心地よくつづげるような空間を作るために、共用部にグリーンを設置し、四季を彩る演出を行っています。また、清潔で使い心地のいいトイレや授乳室を整備し、快適で安心してご利用いただける空間づくりに努めています。



安らぎを感じるグリーンの演出



居心地のいい休憩スペース



使い心地のいいトイレ



四季を感じる館内装飾

COMPANY DATA

COMPANY OVERVIEW

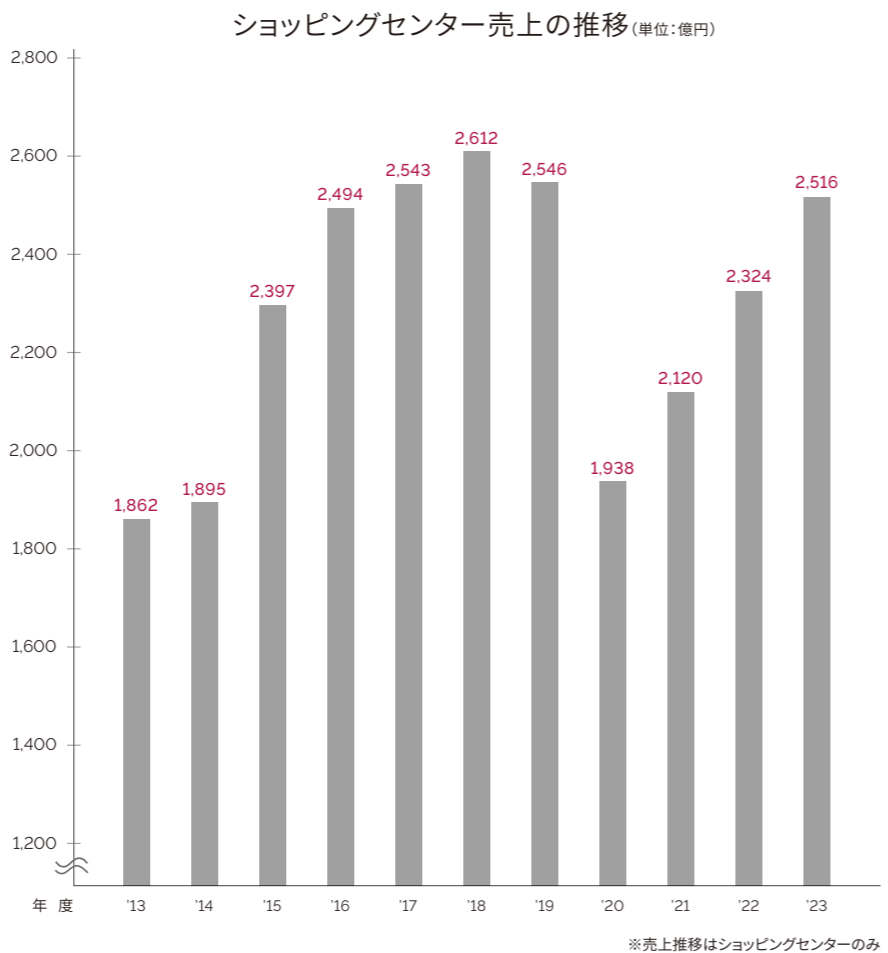
会社概要

会社名	株式会社アトレ
本社所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号 恵比寿ネオナート6F アクセス: JR 恵比寿駅 東口改札出口より徒歩1分 ※改札を出て右手の連絡通路をお進みください。
会社設立	1990年4月2日
資本金	1,630百万円
売上高	251,638百万円(2023年度SC売上高)
代表者	代表取締役社長 高橋 弘行
従業員数	430名(2024年4月1日現在)
主な事業内容	ショッピングセンターの運営・管理および開発
グループ会社	(株)アトレストイル、宇都宮ステーション開発(株)、高崎ターミナルビル(株)、水戸ステーション開発(株)、(株)アトレインターナショナル

組織図  組織図はこちらの二次元コードからご覧ください。
<https://www.atre.co.jp/assets/pdf/company/organizationchart.pdf>

PROCEEDS

売上高

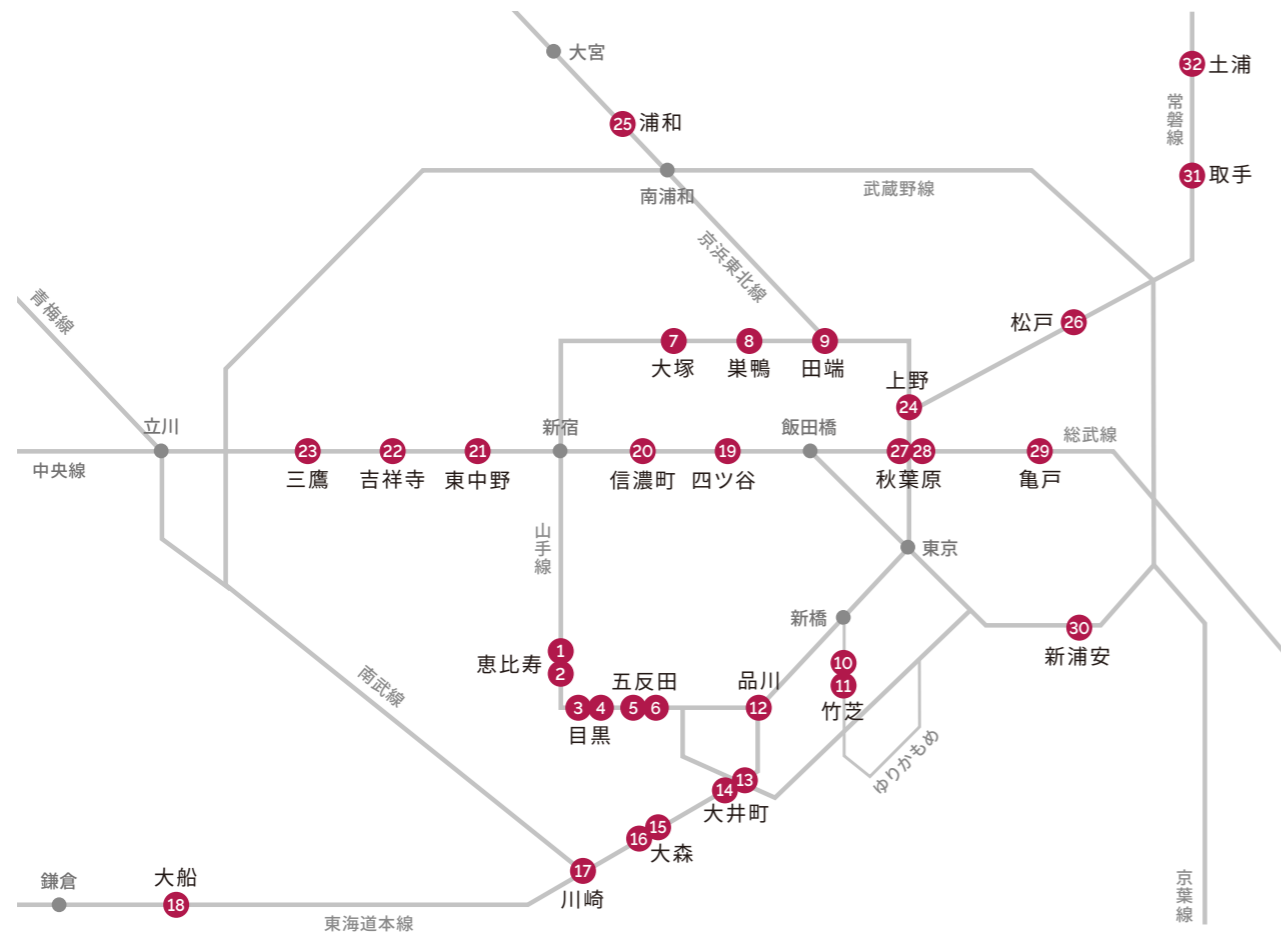


HISTORY

沿革

1990	4月 東京駅ビル開発株式会社設立 9月 アトレ四谷開業	2012	3月 ボックスビル松戸をアトレ化(=アトレ松戸) 川崎BEをアトレ化(=アトレ川崎) 4月 牛久アステアを(株)ジェイアール東日本都市開発に事業譲渡 8月 アトレヴィ東中野開業
1993	2月 アトレ新浦安開業 JR信濃町ビル(=アトレヴィ信濃町)開業 3月 アトレ大井町開業	2013	2月 ペルチ土浦を東日本旅客鉄道(株)より運営移管 4月 スキップ北小金、スキップ南柏を (株)ジェイアール東日本都市開発に事業譲渡 Dila三鷹を東日本旅客鉄道(株)より運営移管 9月 アトレヴィ大塚開業
1997	10月 アトレ恵比寿開業	2014	10月 Dila三鷹をアトレヴィ三鷹に統合
2002	2月 アトレ上野開業 4月 アトレ目黒開業	2015	4月 宇都宮ステーション開発(株)、高崎ターミナルビル(株)、 水戸ステーション開発(株)を子会社化 11月 アトレ浦和開業
2004	3月 アトレ品川開業 4月 (株)目黒ステーションビル(ヒルトップガーデン)及び 亀戸ステーションビル(株)(エルナード)を合併	2016	4月 Dila大船を東日本旅客鉄道(株)より運営移管 アトレ恵比寿西館開業 12月 Dila大船をアトレ化(=アトレ大船)
2005	1月 Dila西船橋を東日本旅客鉄道(株)より運営受託 4月 (株)大森プリモ(プリモ1・2)及び (株)秋葉原(アキハバラデパート)を合併 6月 アトレヴィ秋葉原開業 11月 オフィス事業分割 プリモをアトレ化(=アトレ大森) 12月 ヒルトップガーデンをアトレ化(=アトレ目黒1) アトレ目黒をアトレ目黒2に名称変更	2017	4月 シャン・ド・エルブ事業を (株)アトレストイルより会社分割により承継 7月 (株)アトレインターナショナル設立
2006	2月 Dila大船を東日本旅客鉄道(株)より運営受託 3月 エルナードをアトレ化(=アトレ亀戸) 12月 アキハバラデパート閉店	2018	3月 ペルチ土浦をアトレ化(=ブレイアトレ土浦) 4月 Dila西船橋を(株)千葉ステーションビルへ運営移管 Dila拝島をJR東京駅ビル開発(株) [現・(株)JR中央線コミュニティデザイン]へ運営移管
2007	4月 (株)吉祥寺ロンロン (吉祥寺ロンロン、三鷹ロンロン、西八王子ロンロン)を合併 8月 Dila拝島を東日本旅客鉄道(株)より運営受託 12月 Dila三鷹を東日本旅客鉄道(株)より運営受託	2019	1月 Breeze南山atre開業 10月 Dila小山を東日本旅客鉄道(株)より運営移管
2008	3月 アトレヴィ五反田開業 7月 アトレヴィ田端開業	2020	3月 アトレ五反田2開業 アトレヴィ五反田をアトレ五反田1に名称変更 ボックスビル取手をアトレ化(=アトレ取手) 6月 アトレ竹芝開業 10月 いわき駅ビルを東日本旅客鉄道(株)へ運営移管
2009	4月 スキップ北小金、スキップ南柏、牛久アステアを会社分割により承継 株式会社アトレに社名変更 10月 (株)川崎ステーションビル(川崎BE)及び(株)ボックスビル (ボックスビル松戸、ボックスビル取手)を合併	2021	2月 アトレヴィ信濃町をアトレ信濃町に名称変更
2010	3月 アトレヴィ巣鴨開業 4月 吉祥寺ロンロンをアトレ化(=アトレ吉祥寺) 三鷹ロンロンをアトレ化(=アトレヴィ三鷹) 11月 アトレ秋葉原1開業 アトレヴィ秋葉原をアトレ秋葉原2に名称変更	2023	12月 Breeze南山atre閉店
2011	1月 直営事業を分割し、(株)アトレストイル(アトレ100%子会社)設立 3月 アトレ大井町2開業 10月 西八王子ロンロンをJR東京駅ビル開発(株) [現・(株)JR中央線コミュニティデザイン]に事業譲渡	2024	11月 Dila小山をVAL小山に統合

店舗一覧



1	アトレ恵比寿 本館	東京都渋谷区恵比寿南1-5-5	17	アトレ川崎	神奈川県川崎市川崎区駅前本町26-1
2	アトレ恵比寿 西館	東京都渋谷区恵比寿南1-6-1	18	アトレ大船	神奈川県鎌倉市大船1-1-1
3	アトレ目黒1	東京都品川区上大崎2-16-9	19	アトレ四谷	東京都新宿区四谷1-5-25
4	アトレ目黒2	東京都品川区上大崎3-1-1	20	アトレ信濃町	東京都新宿区信濃町34
5	アトレ五反田1	東京都品川区東五反田1-26-14	21	アトレヴィ東中野	東京都中野区東中野4-4-26
6	アトレ五反田2	東京都品川区東五反田1-26-3	22	アトレ吉祥寺	東京都武蔵野市吉祥寺南町1-1-24
7	アトレヴィ大塚	東京都豊島区南大塚3-33-1	23	アトレヴィ三鷹	東京都三鷹市下連雀3-46-4
8	アトレヴィ巣鴨	東京都豊島区巣鴨1-16-8	24	アトレ上野	東京都台東区上野7-1-1
9	アトレヴィ田端	東京都北区東田端1-17-2	25	アトレ浦和	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-16-12
10	アトレ竹芝 タワー棟	東京都港区海岸1-10-30	26	アトレ松戸	千葉県松戸市松戸1181
11	アトレ竹芝 シアター棟	東京都港区海岸1-10-45	27	アトレ秋葉原1	東京都千代田区外神田1-17-6
12	アトレ品川	東京都港区港南2-18-1	28	アトレ秋葉原2	東京都千代田区神田花岡町1-9
13	アトレ大井町	東京都品川区大井1-2-1	29	アトレ亀戸	東京都江東区亀戸5-1-1
14	アトレ大井町2	東京都品川区大井1-1-1	30	アトレ新浦安	千葉県浦安市入船1-1-1
15	アトレ大森	東京都大田区大森北1-6-16	31	アトレ取手	茨城県取手市中央町2-5
16	アトレ大森2	東京都大田区大森北1-6-16	32	プレイアトレ土浦	茨城県土浦市有明町1-30

アトレ恵比寿



[アトレ恵比寿本館] 開業：1997年10月1日 SC階数：地上7階 SC延床面積：23,580㎡ 店舗面積：12,646㎡
[アトレ恵比寿西館] 開業：2016年4月15日 SC階数：地下1階、地上8階 SC延床面積：9,514㎡ 店舗面積：4,949㎡

アトレ目黒



[アトレ目黒1] 開業：1967年11月25日 アトレ化：2005年12月2日 SC階数：地下1階、地上5階 SC延床面積：10,778㎡ 店舗面積：4,927㎡
[アトレ目黒2] 開業：2002年4月2日 SC階数：地上2階 SC延床面積：2,116㎡ 店舗面積：1,947㎡

アトレ五反田



[アトレ五反田1] 開業：2008年3月14日 SC階数：地上5階 SC延床面積：1,138㎡ 店舗面積：791㎡
[アトレ五反田2] 開業：2020年3月26日 SC階数：地上3階 SC延床面積：1,107㎡ 店舗面積：740㎡

アトレ竹芝



[アトレ竹芝タワー棟] 開業：2020年6月17日 SC階数：地上3階 SC延床面積：5,048㎡ 店舗面積：2,802㎡
[アトレ竹芝シアター棟] 開業：2020年8月7日 SC階数：地上3階 SC延床面積：6,898㎡ 店舗面積：5,069㎡

アトレ品川



開業：2004年3月3日 SC階数：地上4階 SC延床面積：9,772㎡ 店舗面積：5,043㎡

アトレ大井町



[アトレ大井町] 開業：1993年3月11日 SC階数：地上7階 SC延床面積：24,353㎡ 店舗面積：9,516㎡
 [アトレ大井町2] 開業：2011年3月3日 SC階数：地上3階 SC延床面積：1,477㎡ 店舗面積：950㎡

アトレ大森



[アトレ大森1] 開業：1984年9月14日 アトレ化：2005年11月15日 SC階数：地下1階、地上8階 SC延床面積：41,504㎡ 店舗面積：18,476㎡
 [アトレ大森2] 開業：2002年6月14日 アトレ化：2005年11月15日 SC階数：地上6階 SC延床面積：2,987㎡ 店舗面積：1,762㎡

アトレ川崎



開業：1958年12月1日 アトレ化：2012年3月29日 エキナカ開業：2018年2月17日 SC階数：地下1階、地上8階 / 駅構内 SC延床面積：61,024㎡ 店舗面積：26,731㎡

アトレ大船



開業：2006年2月2日 アトレ化：2016年12月5日 SC階数：駅構内 SC延床面積：2,313㎡ 店舗面積：1,695㎡

アトレ四谷



開業：1990年9月28日 SC階数：地上2階 SC延床面積：2,896㎡ 店舗面積：1,540㎡

アトレ信濃町



開業：1993年2月26日 SC階数：地上2階 SC延床面積：5,458㎡ 店舗面積：3,333㎡

アトレ吉祥寺



開業：1969年12月3日 アトレ化：2010年4月1日 SC階数：地下1階、地上2階 SC延床面積：34,321㎡ 店舗面積：12,899㎡

アトレ上野



開業：2002年2月22日 SC階数：地上2階、地下1階 SC延床面積：8,748㎡ 店舗面積：6,581㎡

アトレ浦和



[South Area / North Area] 開業：2015年11月25日 SC階数：地上2階 SC延床面積：6,963㎡ 店舗面積：3,559㎡
 [West Area] 開業：2018年3月16日 SC階数：地上4階 SC延床面積：4,266㎡ 店舗面積：1,936㎡

アトレ松戸



開業：1977年4月2日 アトレ化：2012年3月16日 SC階数：地上8階 SC延床面積：16,821㎡ 店舗面積：6,932㎡

アトレ秋葉原



【アトレ秋葉原1】 開業：2010年11月19日 SC階数：地上6階 SC延床面積：9,403㎡ 店舗面積：2,929㎡
 【アトレ秋葉原2】 開業：2005年6月2日 SC階数：地上6階 SC延床面積：2,150㎡ 店舗面積：1,452㎡

アトレ亀戸



開業：1978年10月12日 アトレ化：2006年3月24日 SC階数：地下1階、地上8階 SC延床面積：35,994㎡ 店舗面積：13,389㎡ ※駐車場棟含む

アトレ新浦安



開業：1993年2月26日 SC階数：地上2階 SC延床面積：14,802㎡ 店舗面積：7,154㎡

アトレ取手



開業：1988年9月21日 アトレ化：2020年3月26日 SC階数：地上5階 SC延床面積：17,684㎡ 店舗面積：7,648㎡

プレイアトレ土浦



開業：1983年4月2日 アトレ化：2018年3月29日 SC階数：地下1階、地上6階 SC延床面積：16,381㎡ 店舗面積：7,363㎡

アトレヴィ大塚



開業：2013年9月12日 SC階数：地下1階、地上4階
 SC延床面積：5,927㎡ 店舗面積：3,781㎡

アトレヴィ東中野



開業：2012年8月31日 SC階数：地上5階
 SC延床面積：2,860㎡ 店舗面積：1,237㎡

アトレヴィ巣鴨



開業：2010年3月25日 SC階数：地上5階
 SC延床面積：2,898㎡ 店舗面積：1,605㎡

アトレヴィ三鷹



【エキソト】 開業：1999年10月29日 アトレ化：2010年4月1日
 SC階数：地上5階 SC延床面積：2,745㎡ 店舗面積：1,584㎡
 【エキナカ】 開業：2007年12月16日 アトレ化：2014年10月10日
 SC階数：地上2階 SC延床面積：2,840㎡ 店舗面積：1,756㎡

アトレヴィ田端



開業：2008年7月30日 SC階数：地上3階
 SC延床面積：2,610㎡ 店舗面積：1,582㎡

— STORELIST



2015年4月より、宇都宮ステーション開発株式会社、高崎ターミナルビル株式会社、水戸ステーション開発株式会社を子会社化しました。各社へSCの管理運営業務を委託し、北関東エリアにおいても、その街のお客様や暮らしに寄り添い、日々を彩る楽しさや新たな出会いを提供しています。

1	宇都宮PASEO	栃木県宇都宮市川向町1-23
2	VAL小山	栃木県小山市城山町3-3-22
3	VAL古河	茨城県古河市本町1-1-15
4	高崎モンレー	群馬県高崎市八島町222
5	イーサイト高崎	群馬県高崎市八島町222
6	アズ熊谷	埼玉県熊谷市筑波2-115
7	イーサイト前橋	群馬県前橋市表町2-29-16
8	イーサイト籠原	埼玉県熊谷市新堀713
9	イーサイト上尾	埼玉県上尾市柏座1-1-18
10	水戸エクセル	茨城県水戸市宮町1-1-1
11	エクセルみなみ	茨城県水戸市宮町1-7-31

〈管理運営委託〉

●宇都宮ステーション開発株式会社

会社設立	1973年9月1日
資本金	30百万円
本社所在地	〒321-0965 栃木県宇都宮市川向町1番23号

●高崎ターミナルビル株式会社

会社設立	1979年12月25日
資本金	30百万円
本社所在地	〒370-0849 群馬県高崎市八島町222番地

●水戸ステーション開発株式会社

会社設立	1983年4月8日
資本金	30百万円
本社所在地	〒310-0015 茨城県水戸市宮町1丁目1番1号

宇都宮PASEO



VAL小山



VAL古河



高崎モンレー



イーサイト高崎



アズ熊谷



イーサイト前橋



イーサイト籠原



イーサイト上尾



水戸エクセル



エクセルみなみ



■ その他事業紹介

海外事業

アトレは、日本国内で培ったノウハウを活かし、日本で提案する「日常の生活をちょっと豊かにする“高感度&デイリーなアトスタイル”」を海外の駅型商業施設へ展開することに挑戦しております。

展開メニュー

- ・現地パートナー企業との合併現地法人を設立し、ショッピングセンター事業を共同展開
- ・アトレブランドのライセンス契約を行い、現地ショッピングセンターでのトータル演出をコンサルティング
- ・現地企業が抱える新規ショッピングセンター開発や改装におけるコンサルティング

事例

Breeze南山atre (台湾・台北市)
2019年1月～2023年12月



直営事業

ライフスタイルに合わせて、化粧品や雑貨を提案するセレクトショップを運営しています。アトレを含む商業施設に、直営店舗・フランチャイズ店舗を複数出店しており、立地の利便性を活かしてお客様に寄り添い、“なりたいワタシを見つける”お手伝いをしています。

Champ de Herbe

フランス語で「ハーブの畑」という意味のシャン・ド・エルブは「美と健康」をテーマに、心地よいモノを集めたLife style shopです。“BREATHING with the days 呼吸する日々”をコンセプトに、お客様がワクワクする未来探しができる時間をご提供します。



■ グループ会社

株式会社
アトスタイル

アトスタイルは、アトレの100%子会社として、受託サービス事業、催事事業、物販事業、飲食事業を行っています。そのうちの1つである催事事業では、アトレをはじめとする商業施設にて、スイーツやお惣菜などを提供する催事ブランド「コトイチ」を展開するとともに、イベントスペースを利用した物販催事の誘致及び運営管理を行い、施設内に鮮度感や賑わいを提供しています。

コトイチ
koto ichi

見て、試して、会話して、日本を味わい尽くす
コトイチの旅
全国津々浦々の名産品や話題のスイーツを期間限定でお届けします。

SHOPLIST

アトレ吉祥寺、アトレヴィ大塚、アトレヴィ三鷹、
グランデュオ蒲田、光が丘IMA、TX北千住 など



コトイチ大塚



コトイチ吉祥寺



コトイチ三鷹



イベント催事